

3D Readyアテロコラーゲン

DMEM Low/High Glucose

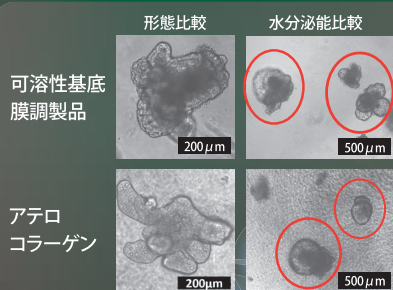


3ステップの安定した3D培養をあなたのラボにも!

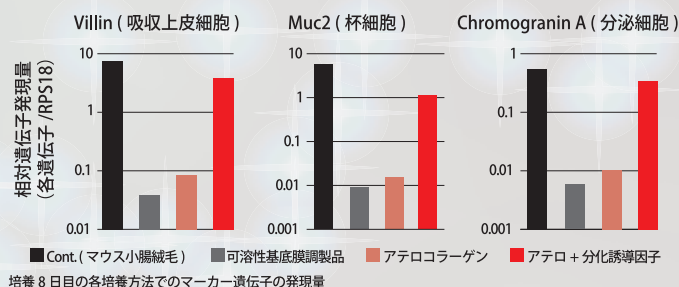
- Ready-to-useの3D培養用アテロコラーゲン
- 細胞と混ぜて温めるだけの簡単操作
- DMEM混合済み (Low/High Glucoseの選択可)

可溶性基底膜調製品の代わりに!

(製品よりもやや濃度の高い0.5%のアテロコラーゲンゲルを使用した社内データ)



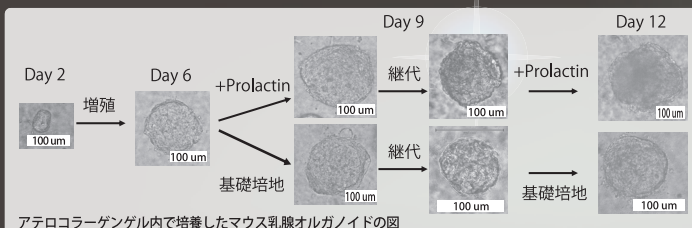
培養8日目の各ゲル内のマウス小腸オルガノイドの図
両基材を比較した結果、小腸オルガノイドの形態に大きな差は無く、いずれも水分分泌を有していることが観察された。



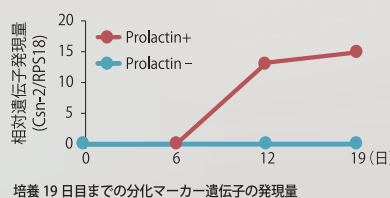
両基材での分化マーカー遺伝子の発現に大きな差は無く、アテロコラーゲンに分化誘導因子を組み合わせることで、分化マーカー遺伝子の発現が大きく増加した。

手頃でクリアなオルガノイド培養!

(製品よりもやや濃度の高い0.5%のアテロコラーゲンゲルを使用した社内データ)



アテロコラーゲンゲル内で培養したマウス乳腺オルガノイドの図



Prolactin添加により分化マーカー遺伝子の発現が上昇し、アテロコラーゲンが乳腺オルガノイドの培養や分化に有用な基材であることが示された。尚、アテロコラーゲンは手頃な価格かつ細胞由来の夾雑物が含まれず、明確な結果の評価が可能である。



取扱説明書
・カタログ



参考文献
リスト



よくある
お問い合わせ



解説動画

Webサイトから全ての情報をあなたの手に。

atelocollagen.com

お問い合わせ先

株式会社 高研

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 TEL 03-3816-3525 FAX 03-3816-3570
https://www.kokenmpc.co.jp E-Mail support@atelocollagen.jp